

「シン・日銀総裁」の課題

「4月8日任期満了」の黒田総裁に敬意を込めて..

2015年6月10日、衆議院財務金融委員会で「実質実効為替レートがここまで来ているということは、ここからさらに実質実効為替レートが**円安**に振れるということは、普通に考えればありそうもない」

実質実効為替レート（円と各国の通貨レート、貿易額、物価で加重平均）



実効為替レート（月次）
実質実効為替レート指数
2020年=100 FM09'FX180110002



ドル円レート（四半期）



「シン・日銀総裁」の課題

「4月9日任期開始」の植田総裁に敬意を込めて..

厚生労働省が7日発表した2月分の毎月勤労統計調査で「実質賃金」は前年同月比で2.6%減少。現象は11ヵ月連続で名目賃金の伸びが物価上昇を超えられない状態が継続...

⇒金融引き締めは難しい

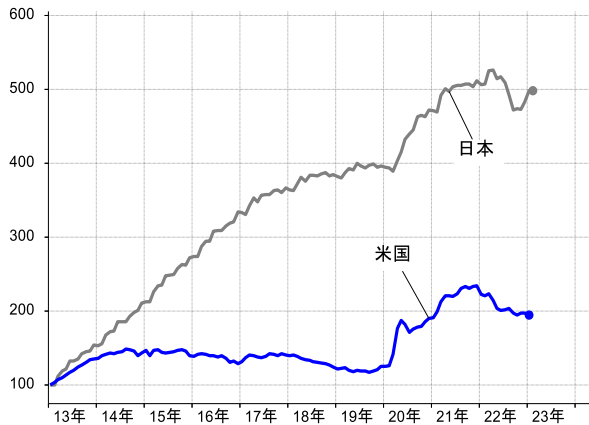
⇒賃金上昇の策は日銀対応の範疇外..。



マネタリーベース

・日本のマネタリーベース
(日本銀行券発行高 + 貨幣流通高 + 日銀当座預金)

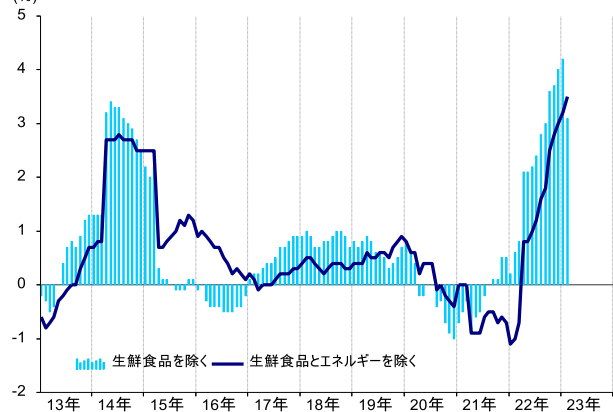
日米のマネタリーベース(2012年1月=100)



出所:日銀、FRB、Refinitiv 作成:岡三証券 2013年1月~2023年2月(米国は1月まで)

日本の物価

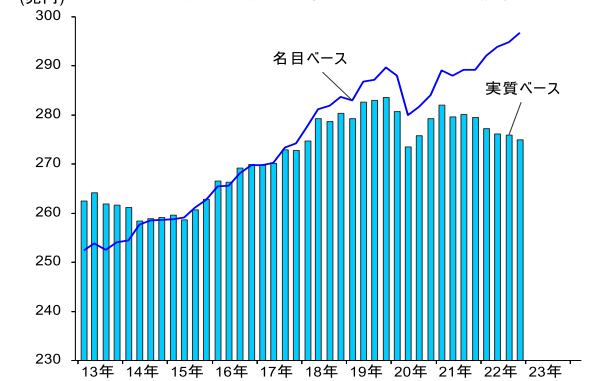
日本の消費者物価指数(前年比)



出所:総務省 作成:岡三証券 2013年1月~2023年1月

日本の賃金

日本の雇用者報酬(季節調整値、年率換算)



出所:内閣府 作成:岡三証券 2013年1-3月期~2022年10-12月期

「シン・日銀総裁」の課題

ドル安円安の綱引きに悩むFX投資家

● 短期FX投資家のドル買い円売り建玉は微増微減の繰り返し



出所: 東京金融取引所「くりっく365」 作成: 岡三証券 直近は4月6日時点



東京金融取引所が運営するFX（外国為替証拠金取引）では、3月上旬の欧米金融システムへの不安によるドル安円高局面では順張り追随（ドル買い円売り）を強め、下旬に不安後退でのドル高円安になると利益確定で建玉は縮小
⇒足元は横ばいに

・米雇用統計

米雇用統計4月7日金曜日21:30発表

3月失業率予想:3.6% (前回3.6%)

3月非農業部門雇用者数予想: +23.9万人 (前回31.1万人)

3月平均時給 (前月比) 予想: 0.4% (前回0.2%)

(前年比) 予想: 4.3% (前回4.6%)



ポイント



平均時給など賃金の伸びが落ち着きを示せば、労働需給の弛緩としてインフレ圧力低下につながる、との見方に

⇒4月12日の米国の3月消費者物価指数 (CPI) の先行指標

⇒最終判断は5月2-3日のFOMC・・・。

・米雇用統計後のドル円焦点

5月FOMCの利上げor据え置き確率は拮抗中

イースター（復活祭）でキリスト教圏の市場参加者減少

(1ドル=円) ドル円相場と米10年国債利回り（時間足チャート）

